

第12回神奈川県バリアフリー街づくり賞の 表彰候補者を募集します！

1 表彰の対象

(ハード部門)

神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例の整備基準に適合しており（ただし書き適用を含む。）、障害者、高齢者等が利用しやすいように配慮された建築物、交通機関、道路、都市公園等の公共的施設で、神奈川県内に所在し、平成26年4月1日以降に新築等の整備がなされた施設の設置者、設計者又は施工者

(ソフト部門)

条例の趣旨に基づき、障害者、高齢者等が安心して生活し、自らの意思で自由に移動し、社会に参加することができるバリアフリーの街づくりに関する活動で、神奈川県内で現に行われており、平成31年4月1日現在で原則として2年以上の活動実績がある団体又は個人

2 応募方法

推薦・応募書に必要事項を記入し、必要書類を添えて応募先に郵送又は直接お持ちください。提出書類は、文書での提出に加え、電子データでの提出（CD-ROMもしくは電子申請システムでの提出）も併せてお願いします（必ず文書で正副2部提出してください）。

電子データでの受付は電子申請システムでも行いますが、10MBを超える場合には、CD-ROMでの提出をお願いします。

自薦、他薦は問いませんが、他薦の場合は表彰候補者の同意を、また、ハード部門の場合は施設の設置者、設計者及び施工者の同意を得てからご応募ください。なお、提出書類はお返ししません。

3 締切

令和元年8月30日（金）（郵送の場合、当日消印有効）

4 審査及び表彰

学識経験者等で構成される審査会での審査（審査会当日に、聞き取り調査を行います。ハード部門の場合は事前に現地調査も行います。）を経て、県が受賞者を決定し、表彰します。表彰式は令和2年1月から2月までの間で予定しています。

5 結果発表

受賞事例の応募者への通知をもって、結果発表に代えさせていただきます。

※ 推薦・応募書のダウンロード、そのほか詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

⇒<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/n7j/cnt/f6880/p665060.html>

応募先及び問い合わせ先

神奈川県 福祉子どもみらい局 福祉部 地域福祉課

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

(新庁舎エネルギーセンター棟1階)

電話 045-210-4748 (直通)

電子申請 <https://shinsei.e-kanagawa.lg.jp/kanagawa/uketsuke/dform.do?id=1560494163434>

神奈川県バリアフリー街づくり賞表彰実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、高齢者、障害者をはじめすべての人が利用しやすいように配慮された建築物等の公共的施設の整備や、バリアフリーの街づくりに寄与する活動をしている者を表彰することにより、その普及啓発を図り、もってバリアフリーの街づくりの推進に寄与するため、表彰の取扱いに関する規程（昭和41年5月31日神奈川県訓令第7号）第3条第2項の規定に基づき、必要な事項を定めるものとする。

(表彰の名称)

第2条 賞の名称は、神奈川県バリアフリー街づくり賞という。

(表彰の対象)

第3条 表彰の対象は、バリアフリーの街づくりに関し、次の各号のいずれかに該当するもので他の模範となるものとする。

- (1) ハード部門 バリアフリー・ユニバーサルデザインの観点から、障害者、高齢者等が利用しやすいように配慮された建築物、交通機関、道路、都市公園等の公共的施設
- (2) ソフト部門 バリアフリー・ユニバーサルデザインの観点から、バリアフリーの街づくりの推進や心のバリアフリーの普及に貢献したと認められる活動

(候補者の推薦・応募)

第4条 バリアフリーの街づくり関係団体の長、市町村長若しくは関係行政機関の長は、表彰にふさわしい候補者を知事に推薦することができる。

- 2 前項に定めるもののほか、表彰にふさわしいと思われる者等は、候補者として応募することができる。

(被表彰者の決定)

第5条 前条により推薦又は応募があった表彰候補者については、別に定める者をもって構成する審査会において選考する。

- 2 知事は、前項の選考結果に基づき、被表彰者を決定する。
- 3 第1項の審査会の運営は、別に定める。

(表彰の方法)

第6条 第4条の表彰については、表彰状により知事が行う。

2 表彰にあたっては、記念品を贈ることができる。

(表彰の時期)

第7条 表彰は、原則として毎年1回行う。ただし、特別の事情がある場合は、この限りではない。

(事務局)

第8条 事務局は、神奈川県福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課に置く。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成20年10月9日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年8月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年6月6日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

神奈川県バリアフリー街づくり賞表彰実施要領

(目的)

第1条 この要領は、神奈川県バリアフリー街づくり賞表彰実施要綱（以下「要綱」という。）第9条の規定に基づき、必要な事項を定める。

(表彰の対象)

第2条 要綱第3条に定める表彰の対象は、次のとおりとする。

(1) ハード部門

神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例（以下「条例」という。）の整備基準に適合しており（ただし書き適用を含む。）、障害者、高齢者等が利用しやすいように配慮された建築物、交通機関、道路、都市公園等の公共的施設（以下「建築物等」という。）で、神奈川県内に所在し、表彰を行う年度の4月1日現在から過去5年以内に新築等の整備がなされたもの

ただし、横浜市、川崎市に所在する建築物等については、各市において制定する福祉のまちづくり条例に適合しているとき（ただし書き適用を含む。）は、条例の整備基準に適合しているとみなすものとする

(2) ソフト部門

条例の趣旨に基づき、障害者、高齢者等が安心して生活し、自らの意思で自由に移動し、社会に参加することができるバリアフリーの街づくりに関する活動で、神奈川県内で現に行われており、表彰を行う年度の4月1日現在で原則として2年以上の活動実績があるもの

- 2 表彰を受ける者は、ハード部門については、当該建築物等の設置者（管理者、設計者及び施工者を含む）とし、ソフト部門については、その活動を行っている個人又は団体とする。

(推薦・応募手続)

第3条 要綱第4条に定める推薦又は応募を行う場合は、別記様式1又は2に必要な事項を記入し、関係書類を添付のうえ、別に指定する期日までに知事に提出するものとする。

- 2 応募に当たっては、自薦・他薦を問わない。

- 3 推薦又は応募に係る書類は返却しない。

(審査方法)

第4条 要綱第5条に定める審査会は、前条第1項に基づいて推薦又は応募のあった建築物等や活動について、書類審査並びに必要なに応じて現地調査又はヒアリング調査により、審査を行うものとする。

(審査会)

第5条 表彰審査会の委員は10名程度とし、その構成は次のとおりとする。

表彰審査会委員	
分 野	
学識経験者	
福祉団体関係者	
県民	
行政（神奈川県）	

(審査基準)

第6条 審査は、利用者の視点や先進性等を総合的に考慮して行うものとし、詳細は別に定める。

(審査の対象外)

第7条 原則として、次の各号に該当するものは、審査の対象外とする。

- (1) 条例その他関係法令に適合していない建築物等
- (2) すでに本賞又は他の類似する分野での賞を受賞しているもの
- (3) その他受賞にふさわしくないと認められるもの

(表彰数)

第8条 表彰する数は、ハード部門・ソフト部門それぞれについて、各年度おおむね3点以内とする。

(その他)

第9条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成20年10月9日から施行する。

附 則

この要領は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成23年8月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成24年6月6日から施行する。

別記様式 1

神奈川県バリアフリー街づくり賞 推薦・応募書（ハード部門）

1 推薦・応募者

(ふりがな) 氏 名	(〇〇しちょう 〇〇〇〇) 〇〇市長 〇〇〇〇 ※団体・事業者の場合はその名称及び代表者名を記入してください
連 絡 先	〒〒… …… 〇〇市… Tel (□□□) □□□-□□□□ Fax (□□□) □□-□□□□ E-mail □□@…・kanagawa.jp
担 当 者	〇〇課 〇〇〇〇

〇〇ホテル、〇〇美術館・博物館、〇〇劇場、〇〇病院、〇〇学校、〇〇駅など
正式名称を記載 ※県の施設は対象外

2 推薦・応募対象施設の概要

(ふりがな) 名 称	(〇〇しょっぴんぐせんたー) 〇〇ショッピングセンター
所 在 地	〒… …… 神奈川県〇〇市〇〇〇 Tel (□□□) □□□-□□□□ Fax (□□□) □□-□□□□ ホームページアドレス http://www.・・・.co.jp/
用 途	店舗 飲食店、宿泊施設、医療施設など用途を記載
構 造	鉄筋コンクリート造〇階建て / 延床面積 〇〇〇m ²
完成年月日 または改築年月日	平成〇〇年〇月 改築 平成 31 年 4 月 1 日現在から過去 5 年以内に新築等がなされたことが必要

神奈川県内に所在することが必要

表彰候補者 ※表彰候補者として、推薦・応募する欄のみ記入してください

設置者 (管理者)	(ふりがな) 氏名	(かぶしきかいしゃ〇〇〇〇) 株式会社〇〇〇〇
	連絡先	〒… …… 神奈川県〇〇市〇〇〇 Tel (□□□) □□□-□□□□ Fax (□□□) □□-□□□□
設計者 (設計事務所)	(ふりがな) 氏名	(かぶしきかいしゃ〇〇〇〇) 株式会社〇〇〇〇
	連絡先	〒… …… 神奈川県〇〇市〇〇〇 Tel (□□□) □□□-□□□□
施工者	(ふりがな) 氏名	
	連絡先	〒 Tel () - Fax () -

設置者・設計者・施工者（それぞれ代表的な貢献をした 1 者ずつ）のいずれも推薦可能だが、推薦書からバリアフリーの街づくりへの貢献度が読み取れることが必要

<p>適合証等交付の有無 (県、横浜市又は 川崎市の条例に 基づくもの)</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 有 (平成〇〇年〇月〇〇日〇〇号) <input type="radio"/> 無 理由： <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 神奈川県みんなのバリアフリー街づく り条例等に適合していることが必要 (ただし書き適用を含む) </div> </p>
<p>他団体の表彰の 受賞歴等</p>	<p>有 (年 月 日) ・ <input checked="" type="radio"/> 無 (名称)</p>
<p>推薦・応募の内容</p> <p>※推薦される方は、表彰候補者に確認して、ご記載ください</p>	<p>○バリアフリー整備の動機やきっかけは、何ですか 建築から20年以上が経過し、施設は老朽化し、トイレやエレベーターが利用しにくい、敷地内に高低差があり危険である等の課題がありました。こうした中で設計段階から障害当事者の方々に参加していただき、利用者の視点を反映しながら、バリアフリー化を行いました。</p> <p>○バリアフリー整備に当たり、どのような点を工夫しましたか 設計段階から障害当事者の方々と協議しながら、利用者の視点を重視してバリアフリー化しました。具体的には、利用者から要望が多かった大型ベットや聴覚障害者用緊急灯をトイレ内に設置し、ドア開閉ボタンは、手の不自由な方が開閉しやすいよう大きなボタンとしました。</p> <p>○バリアフリー整備に当たり、障害のある方など利用者からの意見をどのように取り入れましたか 障害当事者の方の意見を聞くため、計画策定時に検討会を設け、検討会で出た意見を参考に、改築に取り組みました。エスカレーターの乗り降りに不安があるという検討会意見を受け、高齢者でも安心して乗り降りできるスピードに調整しました。</p> <p>○バリアフリー整備後、利用者からどのような声・意見が寄せられていますか 車椅子使用者のみならず高齢者、視覚障害者、聴覚障害者、乳幼児等の視点も重視しており、店舗に寄せられた「お客様の声」では幅広い利用者から支持されています。 ※「お客様の声」は添付の参考資料を御覧ください</p> <p>○バリアフリーの整備により、どのような効果があったと思われますか。 使いやすい施設であると地域住民の方に評判が広まり、一定の集客効果につながっていると考えております。</p> <p>○バリアフリーについて、今後どのような方針をお持ちですか 今後は、駐車場やスロープ等のバリアフリー化も予定されており、また、介助士の配置等のソフト対応も含め、ハード・ソフト一体となったバリアフリー化に取り組んでいきます。</p> <p>○その他（現在の施設の優れている点や課題など、上記以外で記載事項があれば何でも結構です） 株式会社〇〇〇〇の社内研修において、同店舗での取組みを、先進事例として紹介し、他店舗でも同様の取組みができないか検証するなど、県内のバリアフリー普及に努めております。</p>

※ 推薦書の他に、施設の案内図、配置図、パンフレット、写真等を添付してください。
 (A 4 版片面10枚 (両面20枚) 以内)

別記様式 2

神奈川県バリアフリー街づくり賞 推薦・応募書（ソフト部門）

1 推薦・応募者

（ふりがな） 氏 名	（〇〇しちょう 〇〇〇〇） 〇〇市長 〇〇〇〇 ※団体・事業者の場合はその名称及び代表者名を記入してください
連 絡 先	〒〒… …… 〇〇市… Tel (□□□) □□□-□□□□ Fax (□□□) □□-□□□□ E-mail □□@……kanagawa.jp
担 当 者	〇〇課 〇〇〇〇

2 推薦・応募対象活動の概要

（ふりがな） 団体（個人）の 名称	（とくていひえいりかつどうほうじん 〇〇〇〇） 特定非営利活動法人 〇〇〇〇	
団体（個人）の 所在地	〒… …… 神奈川県〇〇市〇〇〇 Tel (□□□) □□□-□□□□ Fax (□□□) □□-□□□□ ホームページアドレス http://www.….ac.jp/	
団体の設立年月日	平成〇〇年 4月 1日	県の事業は対象外
（ふりがな） 活動の名称	（まちのばりあふりーてんけんかつどう） 街のバリアフリー点検活動	平成 31 年 4 月 1 日現在で 2 年以上の活動実績が必要
活動を始めた時期	平成〇〇年 4月 1日	※本年度 4 月 1 日までの継続年月数 (年 月)
活動地域 (活動している 市町村名を記入)	〇〇市	神奈川県内で現に行われている 活動であること
活動の略歴 (節目に当たる 主な事項を記述)	平成〇年〇月 街のバリアフリー点検活動を始める 平成〇年〇月 特定非営利活動法人〇〇〇〇設立 平成〇年〇月 行政と協働してワークショップを開催 平成〇年〇月 〇〇新聞で団体の街づくり点検活動が紹介 これまでバリアフリー又はユニバーサルデザイン社会の 実現のために、活動してきた実績を記載	

他団体の表彰の 受賞歴等	有（ 年 月 日） ・ 無 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">無</div> (名称)
推薦・応募の内容 ※推薦される方は、 表彰候補者に確認 して、ご記載くだ さい	<p>○活動を始めた動機やきっかけは、何ですか</p> <p>スタッフには障害のある当事者も多く、普段から街のバリアを感じながら生活していました。そのようなバリアを点検・解消し、障害がある方もない方も、誰もが住みやすい街にするため、自ら団体を設立し、活動を始めました。</p> <p>○活動に当たり、どのような点を工夫しましたか</p> <p>街のバリアフリー点検活動を〇年にわたり継続する一方、行政と協働してワークショップを開催し、〇〇施設のバリアフリー化を実現するなど、バリアフリーの街づくり推進に大きく貢献しています。</p> <p>○障害のある方は、活動にどのようにかかわっていますか</p> <p>企画・立案の段階から障害のある方も参加しております。また、街点検では視覚障害の方と車いすの方が必ず点検チームに加わり、一緒に街のバリアを見つけ、その改善策を提案しております。</p> <p>○活動を通じて、参加されている方々から、どのような声・意見が寄せられていますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇新聞に団体の街づくり点検活動が掲載されました。 ・団体で発行している情報誌に寄せられた感想には、街のバリアが解消されて利用しやすくなったという声が多数寄せられております。 <p>※「〇〇新聞」「情報誌の感想」は添付の参考資料を御覧ください。</p> <p>○今後の活動について、どのようなお考えをお持ちですか（活動を続けていくための仕組みがあれば、併せてご記載ください）</p> <p>今後は、街のバリアフリー点検活動やワークショップをさらに進め、バリアフリーマップを作成する予定です。また、会員同士の情報交換、活動報告のための打合せを、3か月に1度設けるようルール化しております。</p> <p>○その他（現在の活動の優れている点や課題など、上記以外で記載事項があれば何でも結構です）</p> <p>〇〇新聞に紹介されたことをきっかけに、興味を持った団体等から問い合わせがあり、これまでの活動状況を情報提供するなど、波及効果が見込まれ、本県のバリアフリー推進に寄与している。</p>

※ 推薦書の他に、設立趣意書（団体で作成している場合）や、活動の状況が分かる資料・写真などを添付してください（A4版片面10枚（両面20枚）以内）。